

2023年11月期 [第24期] 第1四半期 決算説明資料

2023年4月4日
株式会社エスプール
東証プライム (2471)



1. FY2023 1Q 業績概要
2. FY2023 1Q 事業別概要
3. FY2023 業績予想

S-POOL



1. FY2023 1Q 業績概要

S-POOL

FY2023
1Q
決算概要

■ 人材派遣サービスの反動減により減収減益となるも、ほぼ計画通りのスタート

売上高	6,089 百万円 (前期比△6.6%)
営業利益	452 百万円 (前期比△32.5%)
当期純利益 ※	288 百万円 (前期比△35.4%)

※親会社株主に帰属する四半期純利益

FY2023
1Q
セグメント別
概要【ビジネスソリューション事業】 売上高 **2,499** 百万円 (前期比+25.3%)

新規事業 (広域行政BPOサービス、環境経営支援サービス) が続伸

【人材ソリューション事業】 売上高 **3,615** 百万円 (前期比△20.5%)

コールセンター業務のスポット案件の反動減により減収に

FY2023
業績予想

■ 好調なビジネスソリューション事業を軸に、通期計画の確実な達成を目指す

売上高	28,288 百万円 (前期比 +6.1%)
営業利益	3,620 百万円 (前期比 +17.1%)
配当予想	10 円 (前期実績 8.0円)

人材ソリューション事業の反動減、および全体の閑散期の影響により減収減益に
対計画では利益面を中心に若干の上振れで着地

(百万円)	FY2023 1Q 実績	FY2022 1Q 実績	対前年増減	対前年比
売上高	6,089	6,520	△ 430	△6.6%
売上総利益	1,850	2,024	△ 174	△8.6%
売上総利益率 (%)	30.4%	31.1%		-0.7 pt
販売管理費	1,397	1,353	+44	+3.3%
売上高販管費率 (%)	23.0%	20.8%		+2.2 pt
営業利益	452	671	△ 218	△32.5%
営業利益率 (%)	7.4%	10.3%		-2.9 pt
経常利益	454	667	△ 212	△31.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	288	447	△ 158	△35.4%

人材ソリューション事業は、コールセンター業務のスポット案件の反動減により減収に
 ビジネスソリューション事業は、好調維持。利益率の低下は、季節性要因によるもの

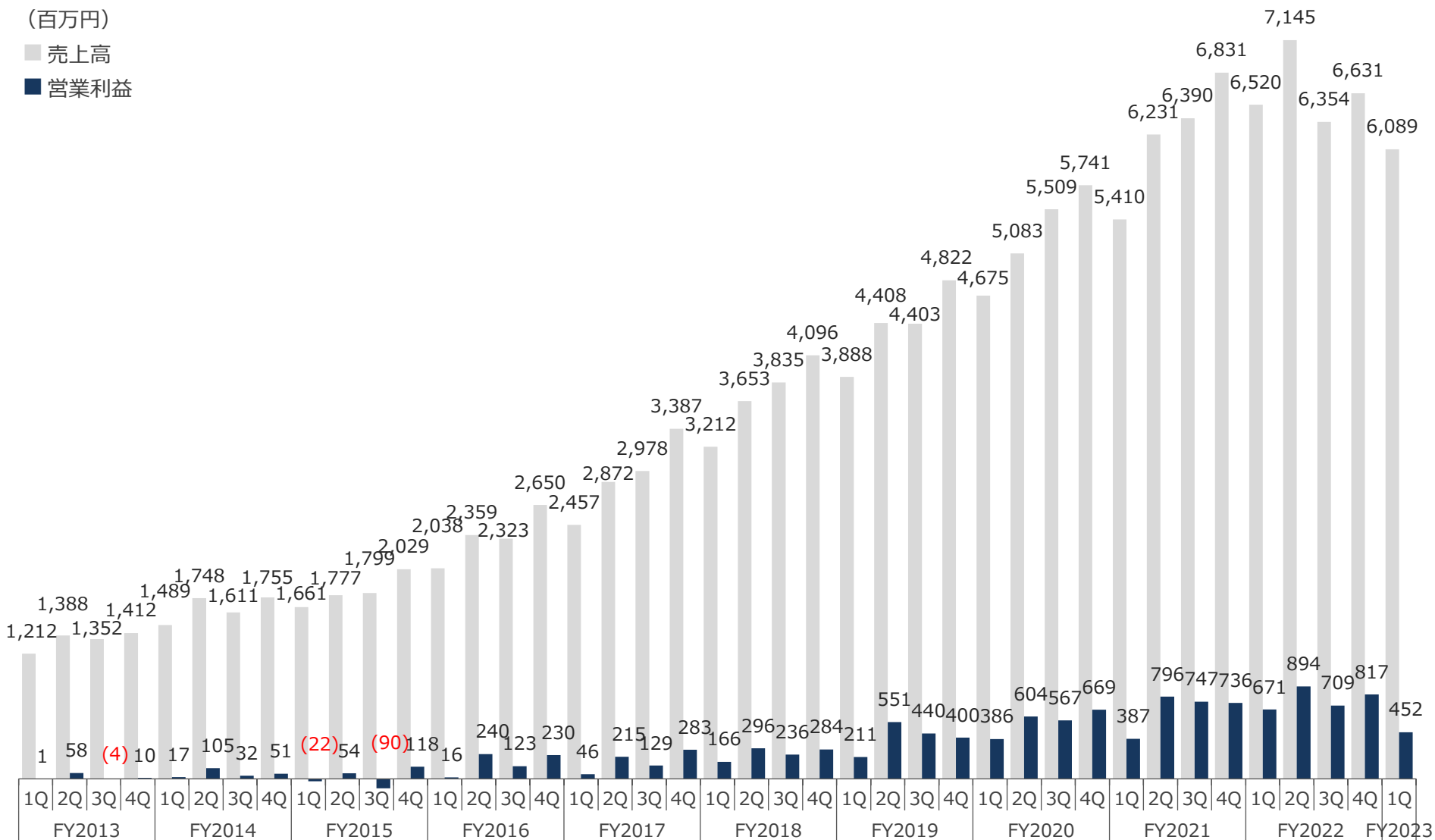
(百万円)		FY2023 1Q 実績	FY2022 1Q 実績	対前年増減	対前年比
売上高	ビジネスソリューション事業	2,499	1,995	+ 504	+ 25.3%
	人材ソリューション事業	3,615	4,549	△ 934	△20.5%
	調整額	(25)	(24)	-	-
	合計	6,089	6,520	△ 430	△6.6%
営業利益	ビジネスソリューション事業	533	485	+47	+9.8%
	人材ソリューション事業	321	540	△ 219	△40.6%
	調整額	(401)	(354)	-	-
	合計	452	671	△ 218	△32.5%
営業利益率	ビジネスソリューション事業	21.3%	24.3%	-	-3.0 pt
	人材ソリューション事業	8.9%	11.9%	-	-3.0 pt
	合計	7.4%	10.3%	-	-2.9 pt

ビジネスソリューション事業 : 障がい者雇用支援、ロジスティクス、広域行政BPO、環境経営支援、採用支援など
 人材ソリューション事業 : 人材派遣サービス（コールセンター、販売支援、介護系など）
 調整額（営業利益） : 主に管理部門費用、グループ全体のシステム費など

1Qの実績は計画通りの進捗。例年通り2Qからの大幅な伸びを見込む

(百万円)

■ 売上高
■ 営業利益





2. FY2023 1Q 事業別概要

売上高 **3,615** 百万円 (前期比△20.5%)

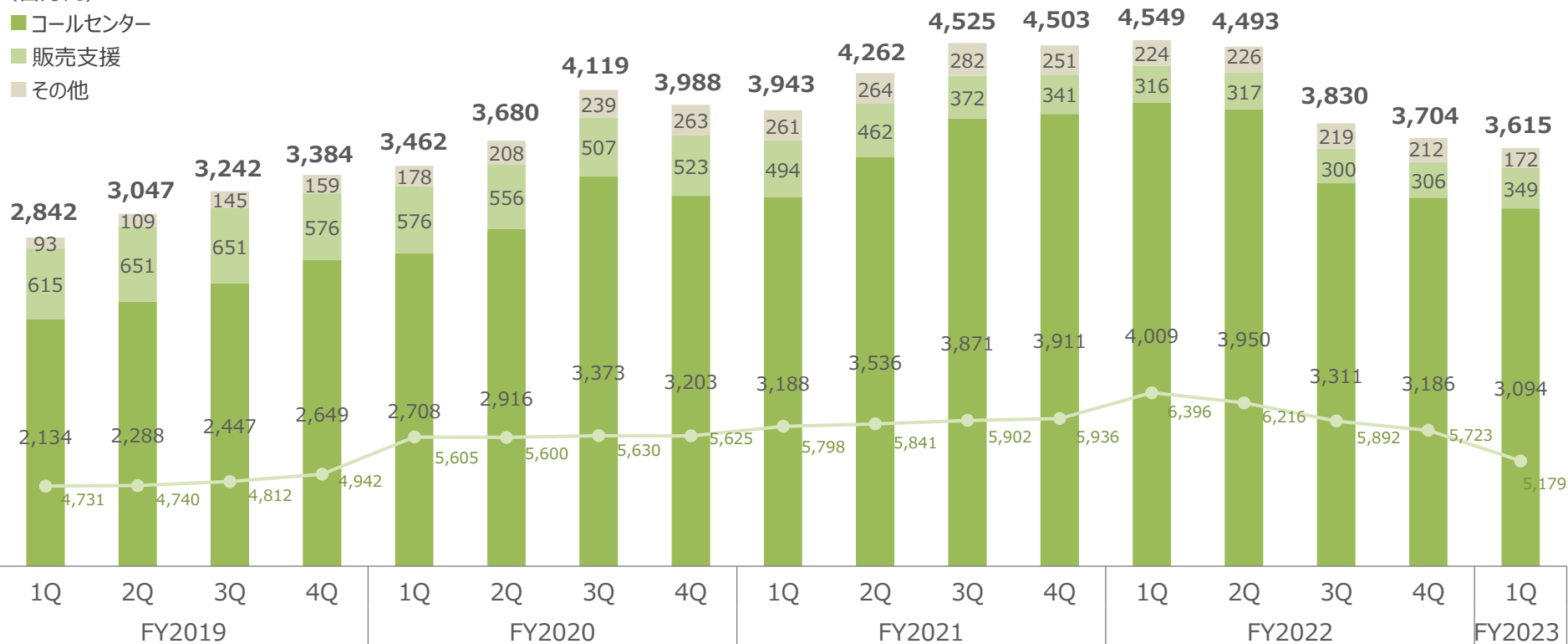
派遣需要の回復の兆しはありつつも、本格的な回復は下期以降となる見込み

[コールセンター] 3,094百万円 (前期比△22.8%) [販売支援] 349百万円 (前期比+10.5%)

- ・ 新規案件の獲得が徐々に進んでいるものの、スポット案件の減少分を補うまでは至らず
- ・ 販売支援業務は、人手不足が深刻なホテルや航空関連業務への注力により、売上減少に歯止め

(百万円)

■ コールセンター
■ 販売支援
■ その他



売上高 **1,160** 百万円（前期比 +8.2%）

設備販売の一部が2Qにずれこんだものの、ほぼ計画通りのスタートを切る

〔設備販売〕 108区画（計画100-150区画） 〔就業者数〕 3,159名

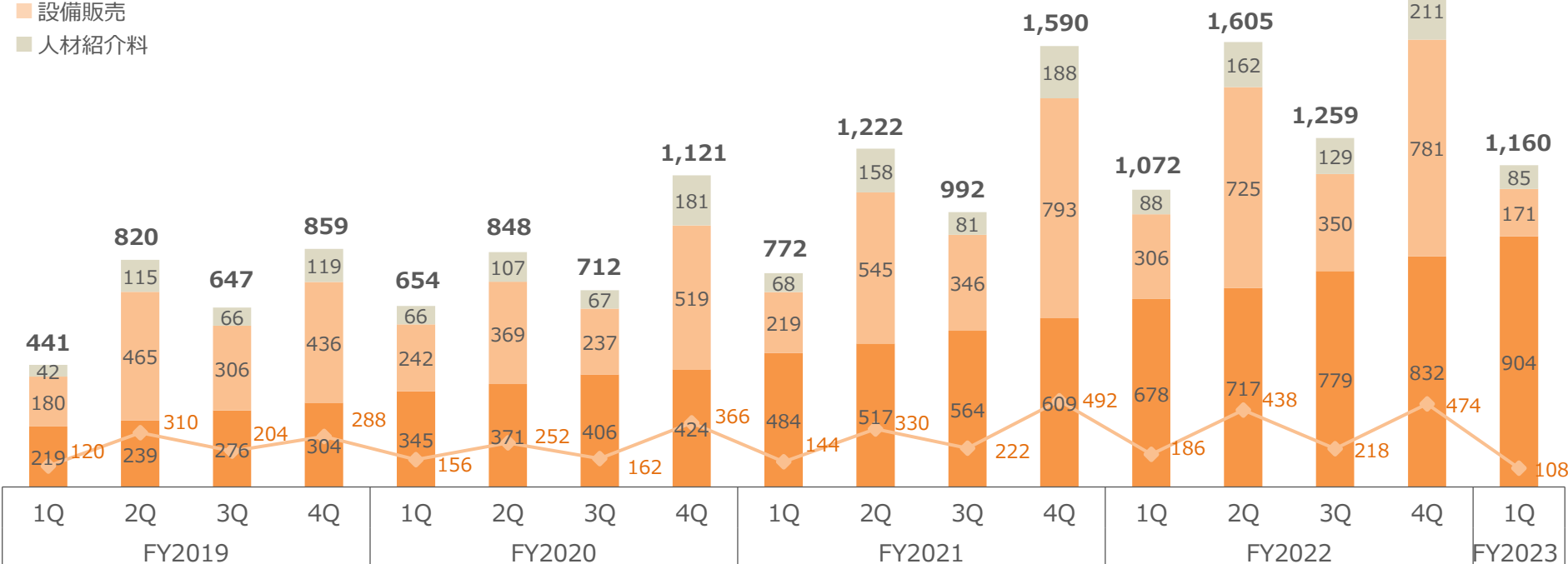
〔顧客数〕 523社（新規12社/解約0社） 〔管理区画〕 6,319区画 〔定着率〕 92%

- ・ 新規受注は、前年同期と同水準を維持。既存顧客からの追加受注が好調に推移
- ・ 農園は、屋外1施設開設。合計38施設まで拡大。今期開設予定の9施設の場所選定は全て完了

（百万円）

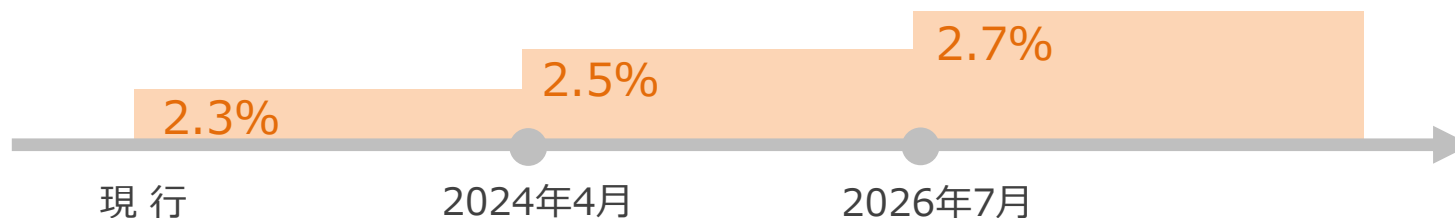
■ 運営管理費
■ 設備販売
■ 人材紹介料

◆ 設備販売数



[2023年3月 障害者雇用促進法が改正]

- ・法定雇用率の引き上げが決定（現行2.3% → 2024年4月から2.5% → 2026年7月から2.7%）
- ・その他、当社事業に大きく関係する決定事項はなし



[当社の約3か月間の活動]

法改正等の状況把握、当社事業への理解促進のため、関係各所と意見交換を実施

- ↳ [評価できる点]
 - ・就労機会が少ない知的障がい者を中心に多くの雇用が創出されている
 - ・農園就労者の定着率は非常に高く、その多くが継続的な勤務を望んでいる
 - ・障がい者の経済的自立に貢献できている
- ↳ [課題/要望]
 - ・共生社会の実現に向けたより一層の努力
 - ・農園就労者のキャリアパスの多様化

[今後の重点取り組み施策]

- ・今回挙げられた課題や要望に適切に対処し、より多くの方々に応援していただける事業を目指す
- ・当社のみならず、業界全体が適正かつ健全に発展することのできる仕組みの構築

※ 各種進展はあるものの、一部具体的な説明ができないことをご了承ください

売上高 **362** 百万円（前期比+12.6%）

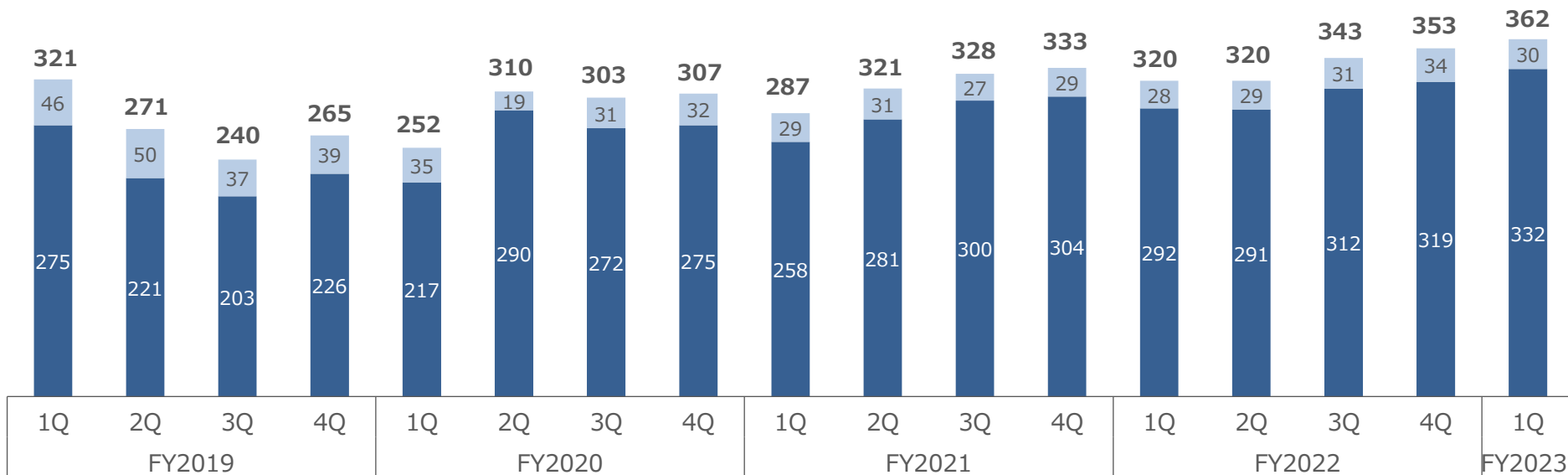
既存センターの収益は安定的に推移。新センターの開設準備も順調に進む

[EC通販発送代行] 332百万円 (+12.9%) [物流センター運営] 30百万円 (+8.1%)

- ・ 低採算案件の整理、業務改善の効果により、収益力の向上が進む
- ・ 新センター開設（8月）に向けた営業強化。損益分岐点を超える案件を確保

（百万円）

- EC通販発送代行
- 物流センター運営代行



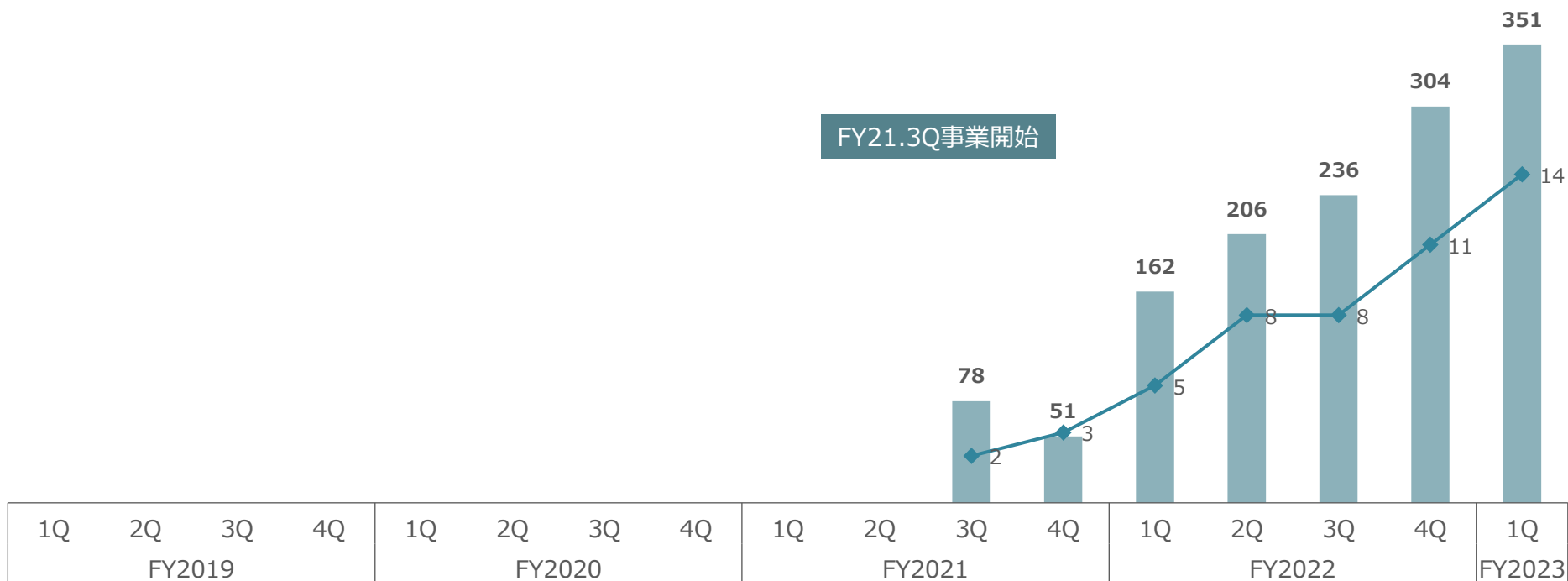
売上高 **351** 百万円 (前期比+116.3%)

売上伸長。自治体からの引き合いも強く、ハイペースでの拠点開設が続く

[BPOセンター] 14拠点 [スマートカウンター併設] 7拠点

- ・ 1Qは3拠点を開設。2Qは7拠点の大量出店の予定 (今期計画：13-15拠点)
- ・ オンライン窓口の導入も順調に進む。サービス開始から半年で58自治体に200台を設置

■ 売上高 (百万円)
◆ センター数



売上高 **172** 百万円 (前期比+69.1%)

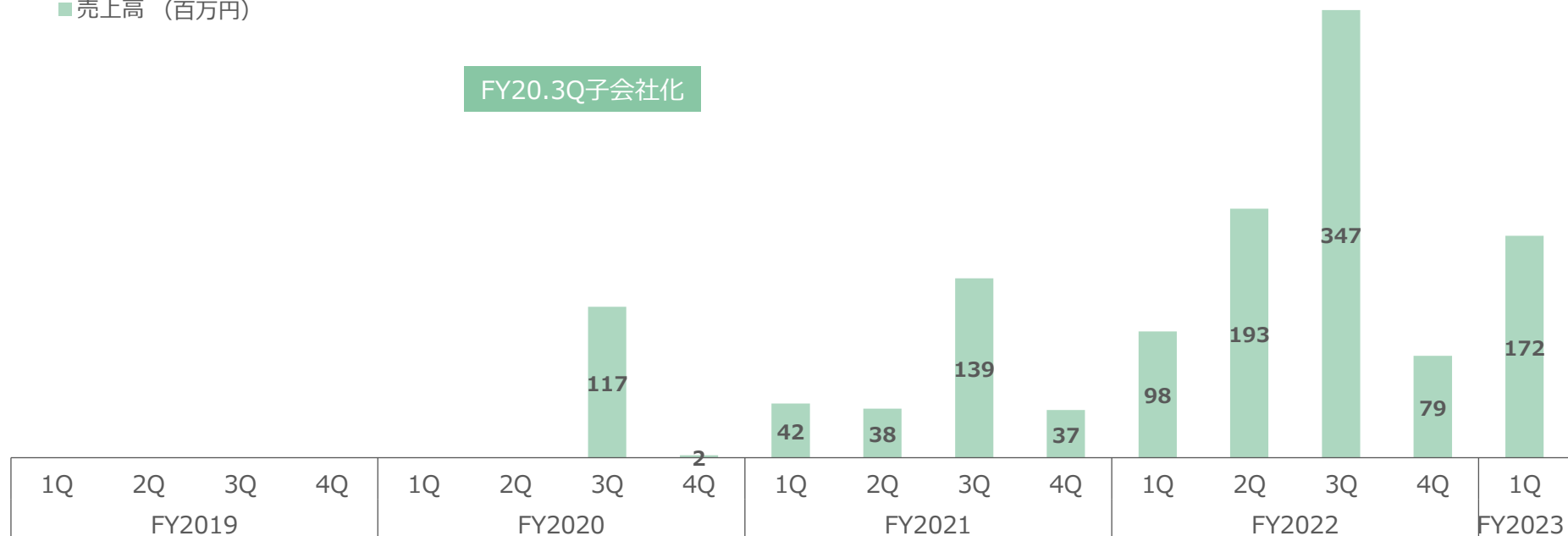
環境情報開示の重要性高まりにより、上場企業を中心に順調に取引が拡大

- ・ 1Qは、TCFDの開示支援業務の売上に加え、カーボクレジットの販売が上振れ
- ・ 既存顧客を中心にCDPの回答支援業務(3Q計上)の前倒し受注が順調に進む
- ・ 新サービス(LCA/CFPの算定支援)に対する関心も高く、営業進捗も良好

LCA：ライフサイクルアセスメントの略。製品やサービスに対する、環境影響評価の手法のこと

CFP：カーボンフットプリントの略。商品やサービスのライフサイクル全般で排出された温室効果ガスの量をCO₂に換算して分かりやすく表示する仕組み

■売上高 (百万円)

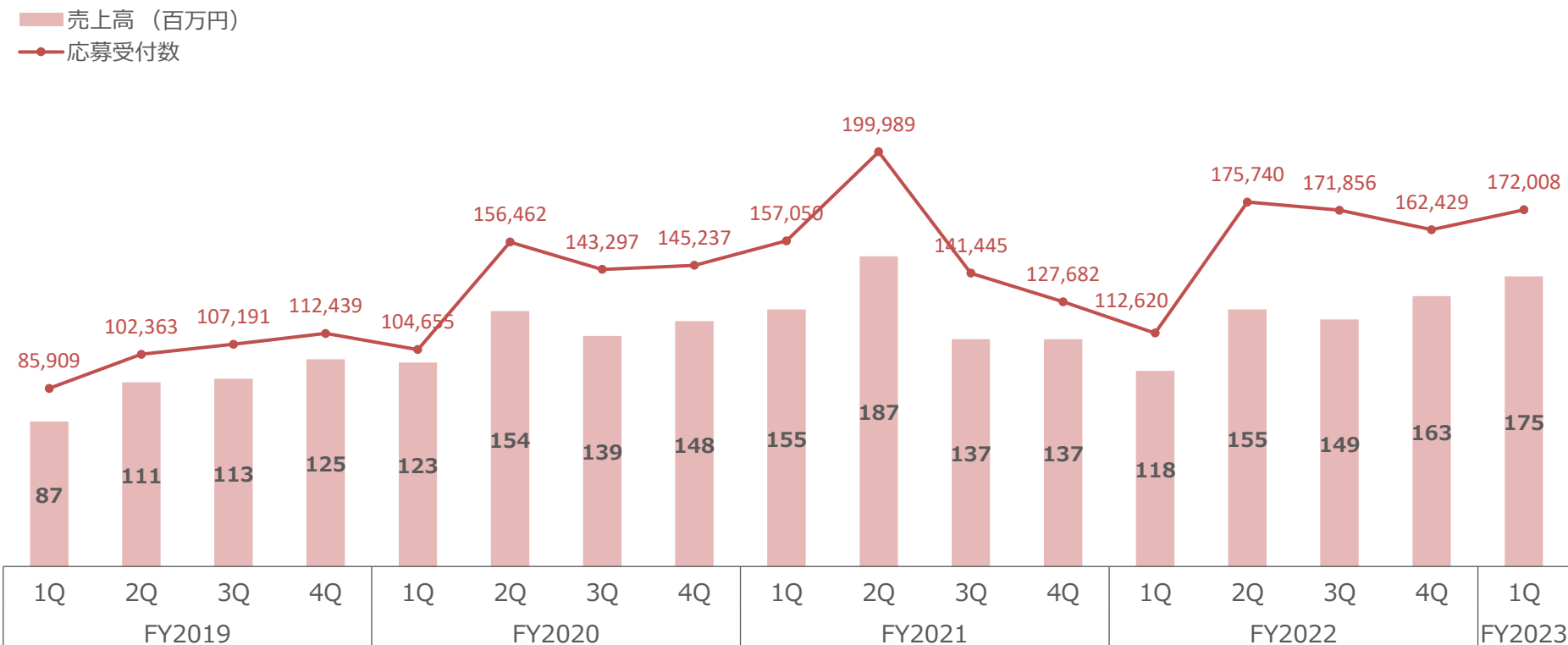


売上高 **175** 百万円（前期比+42.1%）

飲食業を中心とした求人の増加を追い風に、売上の回復基調が続く

[応募受付数] 172,008件/1Q（前期比+52.7%）

- ・ アルバイト求人はコロナ前を超え過去最高の水準に
- ・ 求人の回復に合わせてセンターの稼働率も向上。利益率の改善に寄与





テーマ

社会的価値と経済的価値創出の両立

基本方針

環境変化に強いバランスの取れたポートフォリオ経営を推進

社会貢献性が高い

景気変化に強い

付加価値が高い

数値計画

売上高 **410**億円 営業利益 **50**億円

経営戦略

事業戦略①

既存事業の深掘りによるオーガニック成長の継続

事業戦略②

新たな事業領域における成長機会の獲得

組織戦略

ESGを軸とした経営基盤の強化

財務戦略

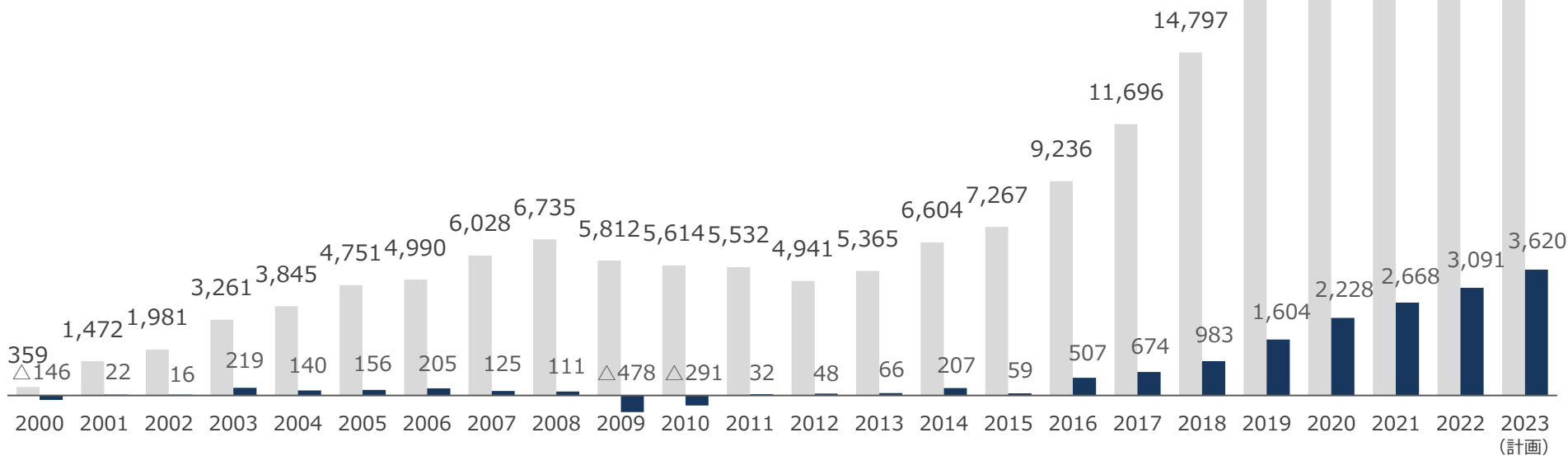
連結配当性向 **30**%以上
高水準のROEを維持

売上高11期連続、営業利益 8期連続での過去最高の更新を目指す

		(対前年比)
売上高	28,288 百万円	(+6.1%)
営業利益	3,620 百万円	(+17.1%)
経常利益	3,596 百万円	(+15.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,427 百万円	(+34.2%)

■ 売上高 ■ 営業利益

(百万円)



人材ソリューション事業の減収の影響により、売上高の伸びは限定的となる見込み
一方、営業利益は、ビジネスソリューション事業の拡大により成長維持

(百万円)	FY2023 計画	FY2022 実績	対前年増減	対前年比
売上高	28,288	26,650	+1,637	+6.1%
売上総利益	9,651	8,741	+910	+10.4%
売上総利益率 (%)	34.1%	32.8%		+1.3 pt
販売管理費	6,031	5,649	+382	+6.8%
売上高販管費率 (%)	21.3%	21.2%		+0.1 pt
営業利益	3,620	3,091	+528	+17.1%
営業利益率 (%)	12.8%	11.6%		+1.2 pt
経常利益	3,596	3,118	+477	+15.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,427	1,809	+618	+34.2%

ビジネスソリューション事業がけん引

(百万円)		FY2023 計画	FY2022 実績	対前年増減	対前年比
売上高	ビジネスソリューション事業	12,908	10,202	+2,705	+26.5%
	人材ソリューション事業	15,800	16,577	△777	△4.7%
	調整額	(420)	(128)	-	-
	合計	28,288	26,650	+1,637	+6.1%
営業利益	ビジネスソリューション事業	3,635	2,921	+713	+24.4%
	人材ソリューション事業	1,620	1,669	△48	△2.9%
	調整額	(1,635)	(1,498)	-	-
	合計	3,620	3,091	+528	+17.1%
営業利益率	ビジネスソリューション事業	28.2%	28.6%	-	-0.4 pt
	人材ソリューション事業	10.3%	10.1%	-	+0.2 pt
	合計	12.8%	11.6%	-	+1.2 pt

ビジネスソリューション事業 : 障がい者雇用支援、ロジスティクス、広域行政BPO、環境経営支援、採用支援など
 人材ソリューション事業 : 人材派遣サービス（コールセンター、販売支援、介護系など）
 調整額（営業利益） : 主に管理部門費用、グループ全体のシステム費など

上期は、人材アウトソーシングサービスの減収の影響により 減収減益となる見込み
下期での大幅な増収増益を見込む

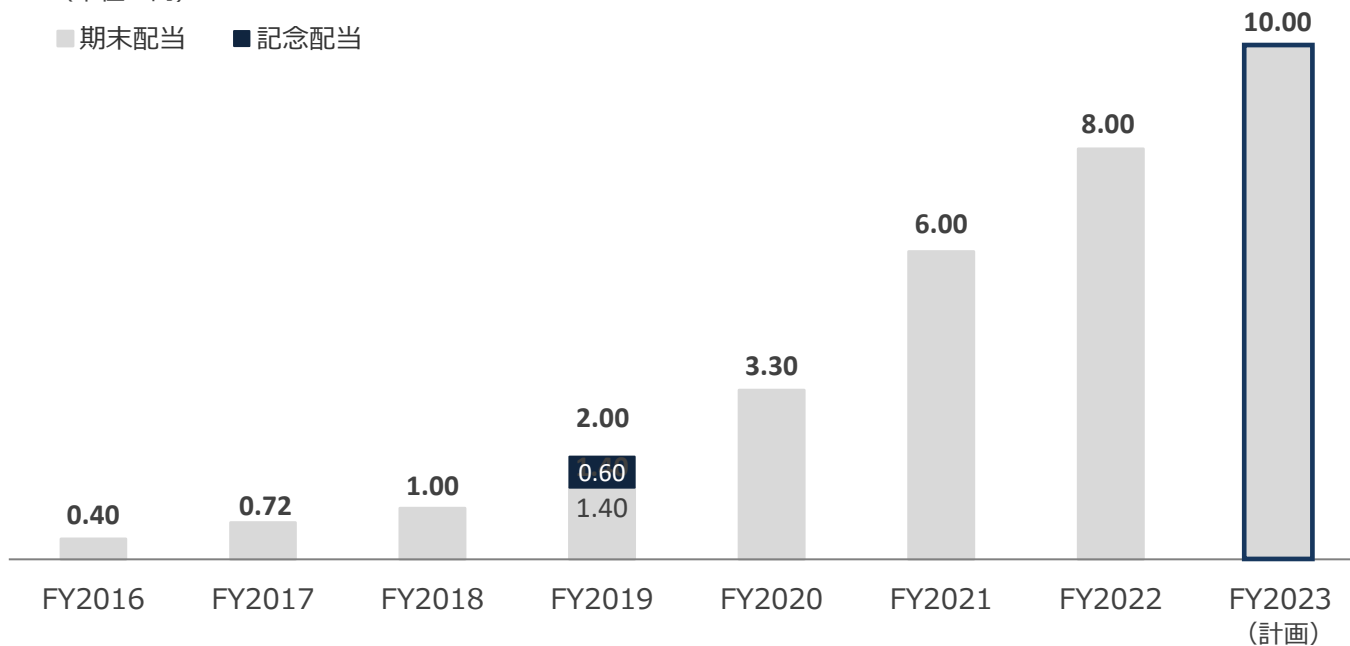
(百万円)	FY2023 計画		FY2022 実績	
	上期	下期	上期	下期
売上高	13,227	15,060	13,665	12,985
売上総利益	4,387	5,264	4,400	4,341
売上総利益率 (%)	33.2%	35.0%	32.1%	33.4%
販売管理費	2,980	3,051	2,835	2,814
売上高販管費率 (%)	22.5%	20.3%	20.7%	21.6%
営業利益	1,407	2,212	1,565	1,526
営業利益率 (%)	10.6%	14.7%	11.4%	11.7%
経常利益	1,395	2,200	1,568	1,550
親会社株主に帰属する当期期純利益	963	1,465	1,041	767

配当は10円を計画（連結配当性向32.5%）

配当計画

(単位：円)

■ 期末配当 ■ 記念配当



配当方針

FY2025までに連結配当性向30%以上を目指す
 (減益の場合でも単年度での連結配当性向60%を超えるまで減配しない)

GPIFが採用するESG投資指数5つのうち、4つに選定

FTSE Russell

[英国]



ESG Rating **「3.8」** (上位20%に該当)

[採用指数]

FTSE Blossom Japan Index (253社)

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index (504社)



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

M S C I

[米国]

MSCI
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A AA AAA

ESG Rating **「A」**

[採用指数]

MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (250社)



MSCI Japan ESG
Select Leaders Index



株式会社エスプール

[問い合わせ窓口]

社長室IR担当

E-mail kouhou@spool.co.jp

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において、当社が入手可能な情報により策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

会社名 | 株式会社エスプール (S-Pool, Inc.)

社名の由来 | Solution・System・Staff・Sustainability を “ POOL ”する

本社所在地 | 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル6F

資本金 | 3億7,220万円 (2022年11月末現在)

設立 | 1999年12月1日

代表 | 代表取締役会長兼社長 浦上 壮平

役員 | 取締役 佐藤 英朗 (公認会計士)
 | 取締役 荒井 直
 | 社外取締役 赤浦 徹
 | 社外取締役 宮沢 奈央 (弁護士)
 | 社外取締役 仲井 一彦 (公認会計士)

上場 | 東証プライム (証券コード: 2471)

従業員数 | 連結: 1,077名 (2023年2月末現在)

拠点数 | 79拠点 (2023年3月末現在)

親会社

[事業持株会社 & 新規事業開発]

(株)エスポール



グループ会社

[人材派遣・アウトソーシングサービス]

(株)エスポールヒューマンソリューションズ



[障がい者雇用支援サービス]

(株)エスポールプラス



[ロジスティクスアウトソーシングサービス]

(株)エスポールロジスティクス



[セールスサポートサービス]

(株)エスポールセールスサポート



[採用支援サービス]

(株)エスポールリンク



[広域行政BPOサービス]

(株)エスポールグローバル



[環境経営支援サービス]

ブルードットグリーン(株)



ビジネスソリューション事業 (38%)

- **障がい者雇用支援サービス** [57.6億円]
 - ・ 障がい者専用の企業向け貸し農園の運営
 - ・ 就職支援サービス (障がい者の紹介)
- **ロジスティクスアウトソーシング** [13.4億円]
 - ・ EC通販の発送代行、越境ECサービス
- **採用支援サービス** [5.9億円]
 - ・ アルバイト・パート採用支援「OMUSUBI」
- **セールスサポートサービス** [5.8億円]
 - ・ 販売促進支援 (キャンペーン、プロモーション)
- **広域行政BPOサービス** [9.1億円]
 - ・ 自治体向けシェアード型BPOサービス、オンライン窓口業務
- **環境経営支援サービス** [7.2億円]
 - ・ CO₂排出量算定支援、クレジット仲介支援
- **新規事業**
 - ・ プロ人材のシェアリングサービス「TAKUWIL (タクウィル)」
 - ・ サステナビリティを学べる動画サービス「PivottAサステナ」
 - ・ AI開発/ビッグデータ分析/エンジニア派遣

人材ソリューション事業 (62%)

- **人材アウトソーシングサービス** [165.8億円]
 - ・ 人材派遣/紹介サービス
 - 販売、営業スタッフ (スマートフォン/家電など)
 - オフィスワークスタッフ (コールセンター/事務)
 - 介護・看護・保育スタッフ
 - ・ アウトソーシングサービス
 - コールセンター、事務センター

※ 各売上高、セグメント比率はFY2022実績

[参考資料] グループネットワーク (全79拠点)

S-POOL [グループ本社] 秋葉原

S-POOL Human Solutions 16支店

- 【北海道】 札幌大通、札幌南口
- 【東北】 仙台
- 【関東】 新宿、池袋、丸の内、横浜、横浜西口
- 【中部】 名古屋
- 【関西】 大阪駅前、梅田
- 【九州】 博多駅前、天神、熊本
- 【沖縄】 那覇、北谷

北海道
4拠点

S-POOL Link 5拠点
[エントリーセンター]
北見、弘前、小松島、日南、西都

東北
5拠点

S-POOL Plus+ 40農園

- [わーくはぴねす農園]
- 【東京】 板橋①② 葛飾
 - 【神奈川】 横浜
 - 【埼玉】 さいたま(岩槻)、川越①②
越谷①②、浦和、入間、三郷
 - 【千葉】 千葉(若葉①②、花見川)、市川
松戸、柏①②③、船橋①②③
八千代、市原①②、茂原①②
 - 【愛知】 名古屋、春日井、小牧①②、東海
長久手、豊明、みよし
 - 【大阪】 大阪、枚方、摂津、大東

北陸
2拠点

関東
38拠点

九州・沖縄
9拠点

中国
1拠点

関西
8拠点

四国
3拠点

中部
9拠点

S-POOL Global [BPOセンター] 15拠点

- 北見、札幌、弘前、むつ、大仙、南相馬、かほく、小松、長浜、田辺、三豊、高知、岩国、飯塚、中津

S-POOL Logistics [物流センター] 3拠点
品川、浦安、つくば

S-POOL Sales Support 2支店
秋葉原、大阪